

訂 正 表

ビジネス・キャリア検定試験標準テキスト『生産管理プランニング3級』(第2版)の記述の一部に誤りがありました。お詫びとともに以下のとおり訂正させていただきます。

版・刷	頁	訂正箇所	誤	正
初刷～ 第3刷	63	本文上から3～4行目	① モノによる緩衝(材料・部品・仕掛品・製品在庫など) ② 能力による緩衝(予備人員・機械・残業・外注など)	① モノによる緩衝(材料、部品、仕掛品、製品在庫など) ② 能力による緩衝(予備人員・機械、残業、外注など)
初 刷	111	本文上から9～10行目	～たとえば、「ネジを取る」という要素動作は、	～たとえば、「ネジを取る」という単位動作は、
初 刷	207	本文上から2行目	図表 3 - 3 - 9	図表 2 - 3 - 9
初 刷	263	本文上から6～7行目	～材料の価格変動が激しく、直近の価格を材料費に反映させる場合などに用いられる。	～価格が比較的安定していて、材料の陳腐化が起りにくい材料に対して用いられる。
初 刷	263	本文上から9～10行目	～価格が比較的安定していて、材料の陳腐化が起りにくい材料に対して用いられる。	～材料の価格変動が激しく、直近の価格を材料費に反映させる場合などに用いられる。
初刷～ 第2刷	277	本文上から1～2行目	管理部門費：加工部門 $10,000,000円 \times (20 / (20 + 30)) = 4,000,000円$ 組立部門 $10,000,000円 \times (30 / (20 + 30)) = 6,000,000円$	管理部門費：加工部門 $10,000,000円 \times (12 / (12 + 18)) = 4,000,000円$ 組立部門 $10,000,000円 \times (18 / (12 + 18)) = 6,000,000円$
初刷～ 第2刷	281	本文下から9行目	標準製造間接費 = 1,600円/時間 + 750時間 = 120万円	標準製造間接費 = 1,600円/時間 × 750時間 = 120万円
初刷～ 第3刷	282	「学習のポイント」上から2～3行目	～すなわち設計段階における～	～すなわち企画・開発・設計段階における～

初刷～ 第3刷	282	本文上から2～4行 目	～すなわち設計段階で原 価決定がなされているの が常である。したがって 原価低減の効果が <u>もっと も大きいのは設計段階で あるが、～</u>	～すなわち <u>企画・開発・ 設計段階</u> で原価決定がな されているのが常であ る。したがって原価低減 の効果が大きいのは <u>企 画・開発・設計段階</u> であ るが、～
初刷～ 第3刷	282	本文上から6～8行 目	図表3-5-1に示すよ うに、原価の自由度は <u>企 画段階あるいは設計段階 においてもっとも高く、 生産実施現場での原価に 対する自由度はほとんど ないといえる。</u>	図表3-5-1に示した 原価の自由度は、 <u>企画段 階がもっとも大きく、開 発段階、設計段階へと進 むにつれて小さくなり、 製造段階ではほとんどな くなる。</u>

※第2版初 刷：平成20年9月12日発行

第2刷：平成22年11月19日発行

第3刷：平成24年1月5日発行